

証券コード：5714

第121期 報告書

株主のみなさまへ

# BUSINESS REPORT

2024/6/Vol.67



資源がめぐる真ん中に。

**DOWA**

## 2023年度 (2024年3月期) 連結経営成績について

代表取締役社長 関口 明



株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2023年度 (2024年3月期) における当社グループの事業の状況と経営成績をご報告申し上げます。

自動車の生産が堅調であったことから、自動車関連製品及びサービスの受注が増加しました。情報通信関連製品は中国経済の停滞等により販売が減少しました。また、新エネルギー関連製品は太陽光パネル向けの堅調な需要を受けて販売が増加しました。環境・リサイクル関連サービスは廃棄物処理の受注が堅調でした。相場環境につきましては、前期と比較して平均為替レートは円安ドル高となりましたが、亜鉛及びPGM (白金族金属) の平均価格は大幅に下落しました。一方で、エネルギー価格の高騰を受け、電力代等の

エネルギーコストは前期と比較して増加しました。

これらの結果、当期の売上高は7,171億円、営業利益は300億円、経常利益は447億円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は278億円となりました。

当期の業績につきましては、前期から減益となったものの、安定配当と株主還元の拡充を前提とする中期計画2024期間 (2022年度～2024年度) における配当方針のもと、当期の年間配当につきましては1株当たり130円としました。

当社グループでは、今後も企業価値のさらなる向上に取り組んでまいります。株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

2023年度

売上高

7,171 億円

(前期比  $\triangle 8.1\%$ )

営業利益

300 億円

(前期比  $\triangle 32.7\%$ )

経常利益

447 億円

(前期比  $\triangle 19.4\%$ )

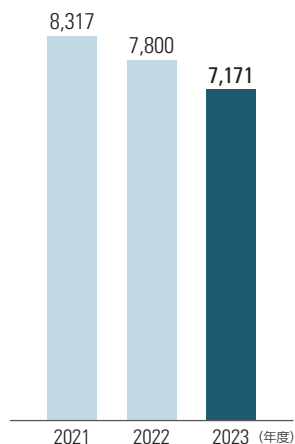
親会社株主に帰属する当期純利益

278 億円

(前期比  $+11.2\%$ )

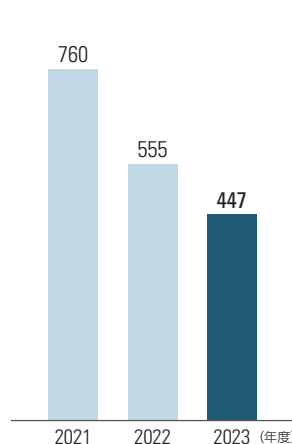
売上高

(単位：億円)



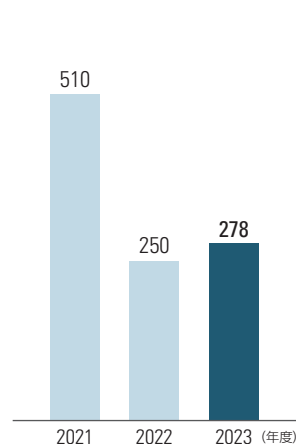
経常利益

(単位：億円)



親会社株主に帰属する  
当期純利益

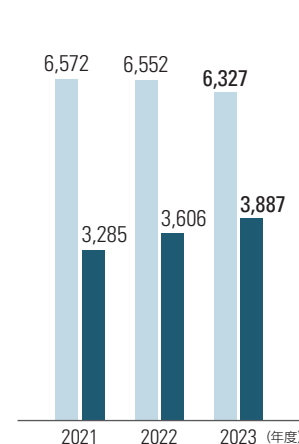
(単位：億円)



総資産／純資産

■ 総資産 ■ 純資産

(単位：億円)



# エネルギー分野 向けの材料展開

## DOWAエレクトロニクス

DOWAは、環境・エネルギー分野を成長市場と捉えています。従来から太陽電池向けに展開している銀粉に加え、次世代の電源として期待されている燃料電池向けの材料開発に取り組んでいます。

### ○ クリーンな発電方式の広がり

みなさんが使う電気は様々な方法でつくられており、これまで火力発電や原子力発電が主な電源として使われてきました。近年、地球温暖化や気候変動への対策が求められる中、CO<sub>2</sub>の排出量削減を目指して、自然エネルギーを使用する太陽光発電や風力発電が広がっています。しかし、自然エネルギーは天候や時間帯に左右されて発電量が安定しないという課題があります。そこで、CO<sub>2</sub>の排出を抑えつつ電力を安定して供給できる、バイオマス発電や燃料電池といった次世代のクリーンな発電方式が注目されています。

|                    | 火力発電           | 太陽光発電<br>風力発電 | バイオマス発電          | 燃料電池             |
|--------------------|----------------|---------------|------------------|------------------|
| エネルギー源             | 化石燃料           | 自然エネルギー       | 木くず、廃棄食品等        | 水素、アンモニア等        |
| 発電量                | 大規模・ <b>安定</b> | 小～中規模・不安定     | 小～中規模・ <b>安定</b> | 小～中規模・ <b>安定</b> |
| CO <sub>2</sub> 排出 | 多い             | <b>なし</b>     | <b>実質なし*</b>     | <b>なし</b>        |

\*バイオマス発電は、原料の植物が成長過程で吸収するCO<sub>2</sub>と廃棄・焼却時に発生するCO<sub>2</sub>とが相殺され、実質CO<sub>2</sub>排出なしとみなされます。

### ○ 太陽光発電向け銀粉

当社は、世界的に市場の成長が続いている太陽光発電で使われる太陽光パネル向け銀粉で、世界トップクラスのシェアを有しています。日々技術革新が進む太陽光パネル市場に対し、当社はお客さまのニーズに応じて最先端の技術を投入することにより、太陽光パネルの普及・拡大に貢献しています。

## ◎ 次世代電源として期待される燃料電池

水素などを燃料に、酸素との化学反応で電気をつくる発電機を燃料電池といいます。電気と水しか発生しないため環境負荷が小さく、安定して発電することができます。

これらの特長に加え、発電量は中規模ですが比較的容易に設置できることから、今後火力発電に代わる発電方式として期待されています。



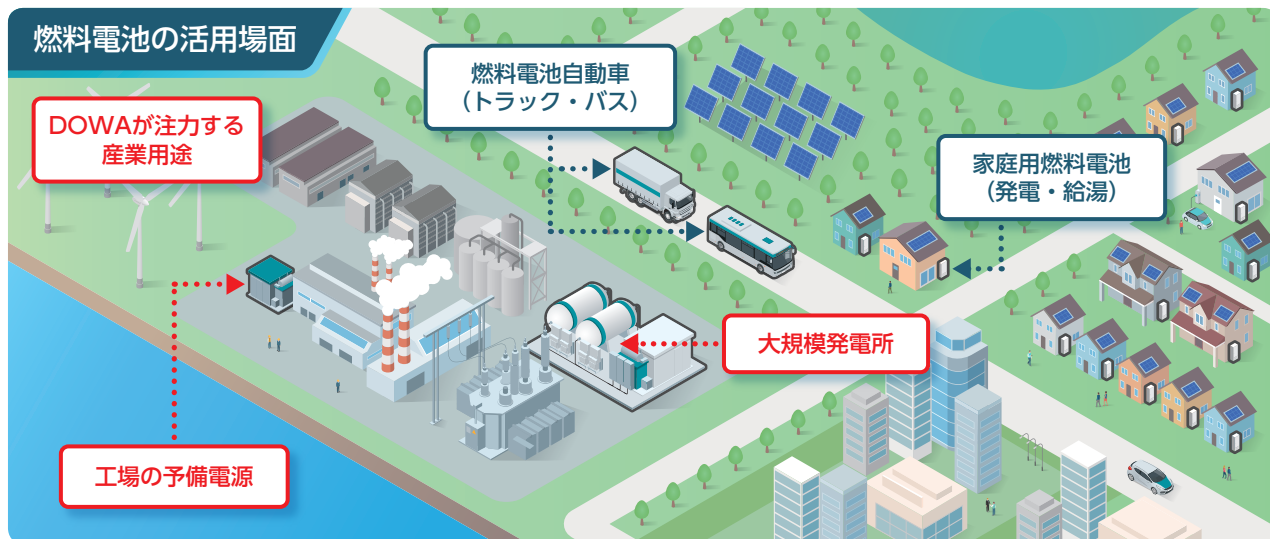
燃料電池（イメージ）

## ◎ 燃料電池向け材料の開発と展開

当社はこれまでの製品開発で培ったノウハウを活かして、燃料電池の部品向け材料を開発・製造しています。

大規模な発電所や工場で利用される産業用の燃料電池向けに2024年度から量産品の販売を開始し、今後市場の成長に応じて事業を拡大していきます。

また、燃料電池の普及に不可欠な水素インフラの構築に向けて、電気分解により水から水素をつくる装置向けの材料開発も開始し、さらなる用途展開を図っています。

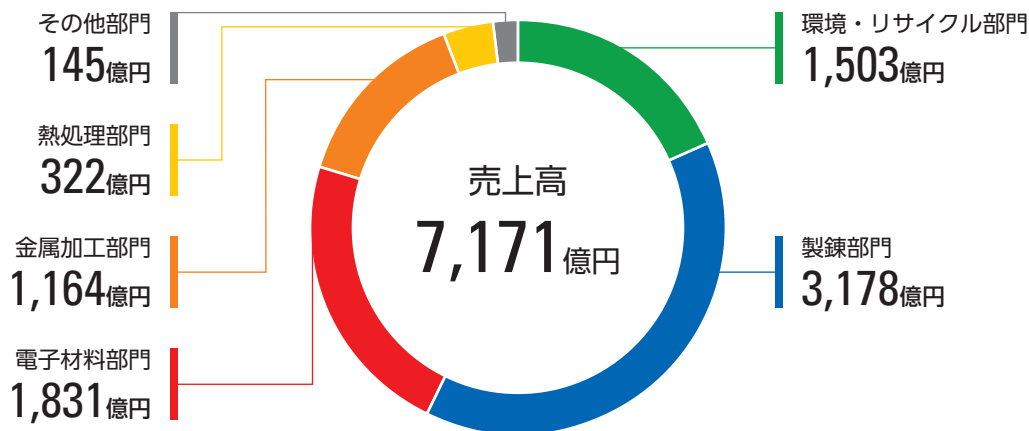


DOWAはこれまで培った材料技術でクリーンエネルギー市場の成長を支える製品を開発・提供し続けることにより、豊かな社会の実現に貢献していきます。

## 部門別の営業状況

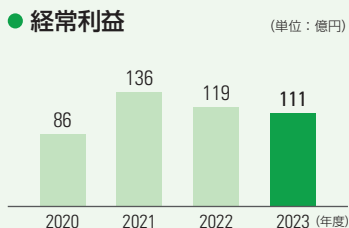
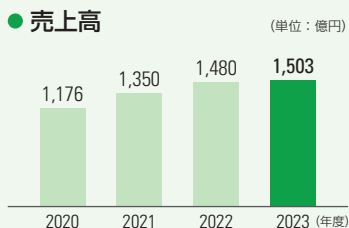
### 部門別連結売上高構成 (2023年度)

※各部門の売上高には、連結調整による消去分974億円を含んでいます。



※億円未満切り捨て

### 環境・リサイクル部門



### 2023年度

● 売上高  
1,503億円 (前期比 +1.6%)

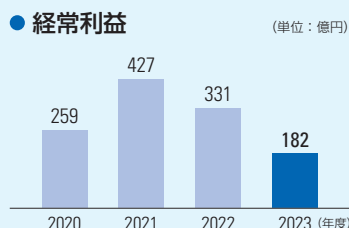
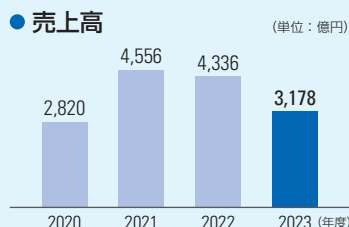
● 経常利益  
111億円 (前期比 △6.7%)



焼却処理プラント

廃棄物処理事業では焼却の処理量は増加し処理単価は上昇しました。また、溶融・再資源化の処理量は増加しました。土壌浄化事業では土壌浄化や不燃性廃棄物の再資源化の受注が前期を下回りました。リサイクル事業では当社製錬所向けのリサイクル原料の集荷量及び家電リサイクルの処理量は前期並みとなりました。東南アジア事業では廃棄物処理の受注が前期を下回りました。一方で、人件費を中心に販売費及び一般管理費が増加しました。

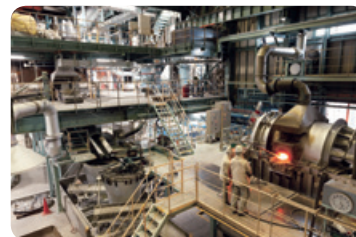
## 製錬部門



### 2023年度

● 売上高  
**3,178**億円 (前期比  $\Delta$ 26.7%)

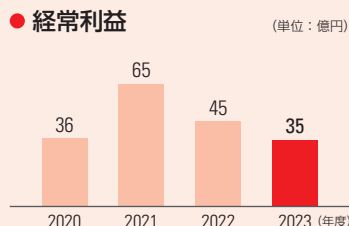
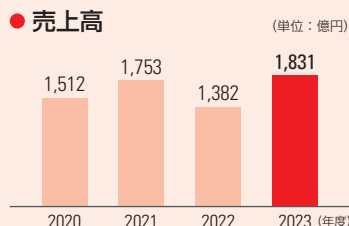
● 経常利益  
**182**億円 (前期比  $\Delta$ 45.0%)



PGMリサイクルプラント

貴金属銅事業では金、銀及び銅の生産量が減少しました。PGM事業ではPGMの平均価格が前期比で大幅に下落した影響を受け、使用済み自動車排ガス浄化触媒の集荷量が減少しました。また、デリバティブ評価損を計上しました。亜鉛事業では亜鉛の生産量は前期を下回りました。また、電力代等のエネルギーコストが増加しました。一方で、亜鉛の棚卸資産の簿価切下げによる損失幅は縮小しました。営業外損益では海外亜鉛鉱山の運営会社における持分法投資利益を計上しました。

## 電子材料部門



### 2023年度

● 売上高  
**1,831**億円 (前期比 +32.5%)

● 経常利益  
**35**億円 (前期比  $\Delta$ 23.1%)

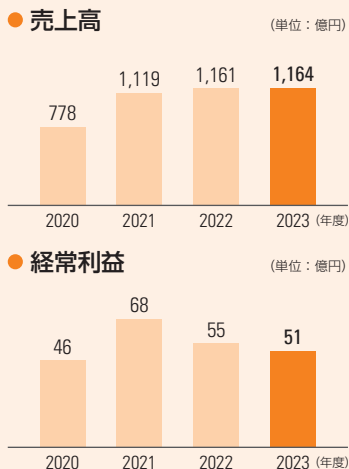


銀粉

半導体事業ではウェアラブル機器向け需要の停滞を受けて、近赤外LED及び受光素子(PD)の販売が減少しました。電子材料事業では太陽光パネル向けの堅調な需要に伴って銀粉の販売が増加しました。また、半導体事業と電子材料事業では、平均為替レートが前期比で円安ドル高となったことが業績に寄与しました。機能材料事業では磁性粉の販売が低調に推移しました。営業外損益ではサンプル収入が増加しました。

## 部門別の営業状況

### 金属加工部門



### 2023年度

● 売上高  
**1,164**億円 (前期比 +0.2%)

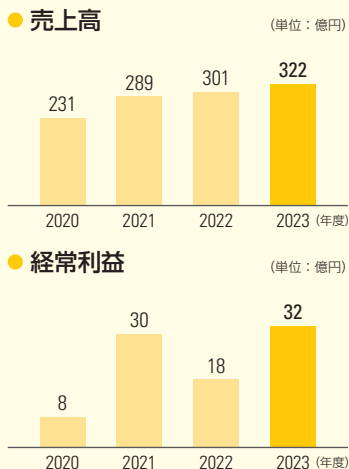
● 経常利益  
**51**億円 (前期比 △5.9%)



伸銅品

伸銅品事業では堅調な自動車生産を受けて、当社の自動車向け製品の販売は第2四半期連結会計期間から増加に転じ、通期では前期並みとなりました。情報通信関連製品の販売は中国経済の停滞等により減少しました。また、デリバティブ評価損を計上しました。めっき事業では自動車向けの需要が堅調に推移しました。回路基板事業の販売は堅調に推移しました。

### 熱処理部門



### 2023年度

● 売上高  
**322**億円 (前期比 +7.0%)

● 経常利益  
**32**億円 (前期比 +69.7%)



熱処理加工品

熱処理事業では堅調な自動車生産に伴い国内外における熱処理受託加工の受注が増加しました。また、コストの増加に対する一時金収入が一部の顧客からありました。工業炉事業では設備販売及びメンテナンスの需要が堅調に推移しました。



## 創業初となるタグライン\*

# 「資源がめぐる真ん中に。」を策定

\*タグライン

企業や商品・サービスのコンセプトや、普遍的な価値を端的に表した言葉。

### 認知度向上に向けた取り組み

日本全体で労働人口が減少し、働き方が多様化する中、人材獲得競争が激化しています。DOWAグループにおいても地方拠点を中心に同様の課題があり、現在認知度の向上に取り組んでいます。その一環として、創業初となるタグラインの策定を行いました。

タグラインの「資源がめぐる真ん中に。」には、「資源がめぐる流れの真ん中にはいつもDOWAがいる」とみなさまに感じていただける存在を目指し、資源循環型社会の構築に向けて中心的な役割を果たしていく意志を込めています。

また、本タグラインを活用して企業広告のデザインをリニューアルし、拠点がある地域を中心に駅やテレビCM、インターネット広告などに展開しています。

DOWAグループは、これからも認知度の向上を通じて安定的に人材を獲得することなどにより、成長し続ける企業を目指していきます。

企業CM動画はこちら  
「資源循環」篇 「ものづくり」篇



ブランドサイトはこちら



世の中の課題を、  
わたしの課題として考えてみた。

DOWA は資源と技術の良い循環をつくり、持続可能な社会の実現をめざします。



DOWAホールディングス株式会社 〒101-8021 東京都千代田区外神田四丁目14番1号 熱電双UDX22F

## 取締役



代表取締役会長  
山田 政雄



代表取締役社長  
関口 明



取締役  
品質保証、  
環境・安全担当  
飛田 実



取締役  
技術、事業開発、  
知財担当  
菅原 章



取締役  
人事部長  
総務・法務担当  
片桐 敦



取締役  
経営企画部長  
経理、財務担当  
細野 浩之



社外取締役  
小泉 淑子



社外取締役  
佐藤 公生



社外取締役  
柴山 敦



社外取締役  
山口 純子

## 監査役



監査役（常勤）  
福澤 元



監査役（常勤）  
堤 あづさ



監査役（非常勤）  
大庭 浩一郎



監査役（非常勤）  
小室 真吾

## 執行役員

執行役員  
DOWAエコシステム（株）  
代表取締役社長 矢内 康晴

執行役員  
DOWAサーモテック（株）  
代表取締役社長 加川 康樹

執行役員  
DOWAメタルマイン（株）  
代表取締役社長 福田 健作

執行役員  
DOWAテクノロジー（株）  
代表取締役社長 猪股 寛成

執行役員  
DOWAエレクトロニクス（株）  
代表取締役社長 鈴木 健彦

執行役員  
DOWAマネジメントサービス（株）  
代表取締役社長 若林 英一

執行役員  
DOWAメタルテック（株）  
代表取締役社長 鬼王 孝志

## 会社概要

|              |   |
|--------------|---|
| 創業           | 1884年9月18日                                      |
| 設立           | 1937年3月11日                                      |
| 資本金          | 364億37百万円                                       |
| DOWAグループの社員数 | 約7,800人   |
| 主な事業内容       | 環境・リサイクル事業<br>製錬事業<br>電子材料事業<br>金属加工事業<br>熱処理事業 |

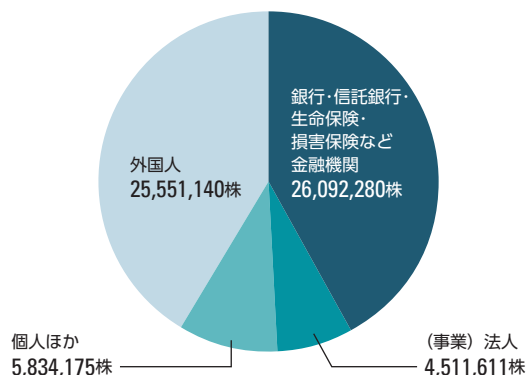
## 株式の状況

|           |              |
|-----------|--------------|
| 発行可能株式総数  | 200,000,000株 |
| 発行済み株式の総数 | 61,989,206株  |
| 株主数       | 9,042名       |

## 主要子会社

|                    |              |
|--------------------|--------------|
| DOWAエコシステム (株)     | 環境・リサイクル事業会社 |
| DOWAメタルマイン (株)     | 製錬事業会社       |
| DOWAエレクトロニクス (株)   | 電子材料事業会社     |
| DOWAメタルテック (株)     | 金属加工事業会社     |
| DOWAサーモテック (株)     | 熱処理事業会社      |
| DOWAテクノロジー (株)     | 技術サポート会社     |
| DOWAマネジメントサービス (株) | 事務サポート会社     |

## 所有者別株式分布状況



## 大株主

|  | 持分比率   |
|--|--------|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)   | 17.42% |
| 株式会社日本カストディ銀行 (信託口)  | 9.89%  |
| NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST | 7.79%  |
| NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS                                     | 4.11%  |
| 藤田観光株式会社   | 3.12%  |
| NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE NON TREATY CLIENTS ACCOUNT  | 2.86%  |
| 全国共済農業協同組合連合会  | 2.83%  |
| NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE IEDU UCITS CLIENTS NON LENDING 15 PCT TREATY ACCOUNT                | 2.09%  |
| STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001   | 2.02%  |
| 日本生命保険相互会社   | 1.54%  |

当社は自己株式1,855千株を保有しており、持分比率については自己株式を控除しています。

## 株主メモ

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 決算期                       | 3月31日   |
| 定時株主総会                    | 6月  |
| 基準日                       | 3月31日 その他必要あるときは、あらかじめ公告した日   |
| 期末配当金支払株主確定日              | 3月31日   |
| 公告方法                      | 電子公告 ( <a href="https://hd.dowa.co.jp/ja/index.html">https://hd.dowa.co.jp/ja/index.html</a> )<br>ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。                 |
| 株主名簿管理人および<br>特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>三井住友信託銀行株式会社   |
| 郵便物送付先                    | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部   |
| 電話照会先                     | 0120-782-031 (フリーダイヤル)<br>受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)   |
| ホームページアドレス                | <a href="https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/">https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/</a>   |
| 株式に関するお手続き<br>よくあるご質問     | <a href="https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal">https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal</a><br>QRコードからもアクセスいただけます。<br><br>(「QRコード」は、(株)デンソーウェブの登録商標です。) |



## DOWAホールディングス株式会社

〒101-0021

東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDX22階

電話番号 03-6847-1100

ホームページアドレス <https://hd.dowa.co.jp/ja/index.html>

表紙撮影場所 バイオディーゼル岡山(株) 食品リサイクル工場

